

令和7年度東部地区小・中学校等5年経験者研修（選択コース）実施報告

1 実施について

	期日・会場	校種・コース	参加状況(人数)		
			参加者	欠席者	その他
第1日	7月22日（火） 杉戸町立西小学校	小学校及び義務教育学校前期課程 (音楽・図工・体育・家庭・総合・特別支援教育)	117	2	5
第2日	7月31日（木） 白岡市立白岡東小学校	小学校及び義務教育学校前期課程 (国語・社会・算数・理科・生活・外国語)	123	1	0
第3日	8月4日（月） 宮代町立百間中学校	小学校、中学校及び義務教育学校 (特別活動・道徳)	203	7	196

「その他」は読替を行った人数。県立総合教育センター等が実施する教科指導等に関する専門研修等を受講。

2 アンケート結果について

【選択コース】 (単位：%)

質問内容	4	3	2	1
内容がわかりやすい	91.0	8.0	0.5	0.5
授業実践に役立つ	91.0	9.0	0	0
悩み・課題が解決	83.0	16.0	1.0	0
意欲的に取り組んだ	75.0	24.0	1.0	0
7月22日(火)…音楽・図工・体育・家庭・総合・特別支援教育				
7月31日(木)…国語・社会・算数・理科・生活・外国語				
8月4日(月)…特別活動・道徳				

「4」… あてはまる
 「3」… どちらかといえばあてはまる
 「2」… どちらかといえばあてはまらない
 「1」… あてはまらない

3 研修参加者の感想から

(1) 教科等ごとの主な感想

音 楽	<ul style="list-style-type: none"> 実践を踏まえた指導から、すぐに活用できそうな知識や指導方法をたくさん教えていただきました。子供たちに関心や意欲をもって授業に参加してもらうために、教科書どおりの活動に少し変化を加えて、ご指導いただいたことを基にして授業づくりをしていきたいです。 日頃の指導における悩みに対し、大変丁寧にご教授いただきました。歌唱方法、器楽、合奏、鑑賞等多岐に渡り、ポイントを学ぶことができました。実際に、子供の視点で授業を行ってみることで、どんなところで子供が悩んでしまうのか、どんなところで楽しいと感じるのか等を理解することができました。本日、学んだことを今後の実践に生かして参ります。
図 工 作	<ul style="list-style-type: none"> 絵画における様々な技法を知る事ができました。見た事があっても実践したことがない技法が多くありました。実際にやってみると難しさや、アイデアが浮かばない子どもの気持ちがよくわかり、今後の図工授業で子供に寄り添った指導ができる気がします。 基本的な技法をたっぷり試すことができたり、やったことのある技法でもより簡単な方法を教えていただけたりしたのがよかったです。最近の図工におけるトレンドも知ることができ、児童の作品に対する思いを大事にした指導をしていきたいと思いました。
体 育	<ul style="list-style-type: none"> 同じ年次の先生たちと協議を行うことで似たような課題や疑問などが解決されました。また、指導者が経験や指導要領を踏まえて指導してくださったので大変分かりやすかったです。子供たちに振り返りを書かせて思考の言語化をさせていき、技能向上に繋げて行きたいと思います。

	<ul style="list-style-type: none"> ・体育の授業の基本から単元計画の作成まで、深く学ぶことができました。単元計画では、2学年を通して内容を確実に指導していくことの大切さを知りました。これからも、運動することの楽しさや喜びを味わってもらえるような授業作りを目指して日々の実践に取り組んでいきたいと思います。
家 庭	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に授業で使えるものを制作し、持ち帰ることができました。なかなか勤務時間では時間がとれないことも、ゆっくり丁寧に教えていただきました。評価のことも詳しく教えていただき2学期の授業から実践していきたいことがたくさんありました。 ・味噌汁の出汁くらべが、思った以上に味の違いがあり、子供とやってみたいと思いました。被服の分野のゆとりの学習を事前にすると良いことや新聞紙でできることが分かりました。
総合的な学習の時間	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方が身近な課題を題材にして授業づくりをしていることに驚きました。また、外部との連携も密に取っており、私自身もより一層力を入れて教材研究に励み、体験を通した学びを提供していきたいと思いました。 ・総合の学習について、自分自身が悩んでいたり難しいと思っていたりしていることを共有でき、そのことについて具体的にお話を聞くことができ、今後の実践に生かしていこうと思いました。
特別支援教育	<ul style="list-style-type: none"> ・講師の先生方の教材の紹介や授業づくりについて学ぶことができたので、今後は自分のクラスにも取り入れていきたいと思いました。子供たちの課題を上げていくときも、すぐろくやワークシート等を使わせていただいたことで、楽しく取り組むことができました。 ・市町村の学校の先生と授業のことや意見交換ができ、大変役立ちました。また、指導者の先生方からのご指導が大変分かりやすく、学校へ持ち帰り、特別支援担当の先生方にも共有させていただきたいと思いました。
国 語	<ul style="list-style-type: none"> ・実践的な指導や模擬授業を通して多くの学びがありました。特に、系統性やこれからの学習で大切にすることを教えていただけたので、2学期からの国語の授業で生かしていきたいです。また、指導案の書き方や教材研究仕方も様々な学校の実践を学び、自身の知見が広がりました。 ・教材研究では、先生方と教材を読み意見を出し合いながら様々な視点から考えることができました。2学期でその教材を用いて授業を行う際、今日考えた単元計画をもとに授業実践をしていきたいです。
社 会	<ul style="list-style-type: none"> ・学習課題の立て方にいつも悩んでいました。今回の研修を通して、子どもたちの考え方から立てることやそのために必要な発問について考えることができました。事例もたくさん教えていただいたので、ありがとうございました。 ・社会の学習課題の作り方や、資料の提示の仕方について学ぶことができました。また、グループ演習を通して実際に指導案を考えることもできたので、今回の学んだことを実践に生かせそうです。
算 数	<ul style="list-style-type: none"> ・1時間の授業について、半日かけてじっくり教材研究、指導案づくりをする事ができて大変勉強になりました。一学年の授業を考える中で、どうやったら一学年が問題を解きたい！と思うのかを重点的に話し合いました。また、六学年の授業も学ぶ事ができてとても勉強になりました。 ・班の人と一緒に授業を考えることで、算数の授業の組み立て方、教科書の問題の意図など深く考えることができました。また、他の班の発表を聞くことで、同じ単元でも別の視点から学べたり、高学年のやったことのない授業についても学んだりすることができ、非常に有意義でした。
理 科	<ul style="list-style-type: none"> ・全てが学びとなりました。実演演習は実際に自分で体験し、このまま児童に体験させたいと思いました。六学年の水の通り道の実験で、ホウセンカ以外は初めて取り組んだのですが、わかりやすくまた機会があったらぜひ実践したいと思いました。 ・本研修では、実践を交えながら自身の理科に対する知見を広げることができました。実際に化石を割ったり、植物に色水を吸収させたりして児童にもこのような体験をさせてあげたいと思いました。教材もいただけたのでさらに自身で教材研究を深めてより良い授業にしていきたいです。
生 活	<ul style="list-style-type: none"> ・実際におもちゃを作ってみて、子供がつまずく所やどのように改善すべきかみんなで考えて実践できたのがよかったです。

	<ul style="list-style-type: none"> ・生活科の学習指導要領にそってのお話や実践内容を学ぶことができよかったです。特別支援教育に近しいものをたくさん感じ、二学期からの授業に取り入れていきたいと思いました。
外 国 語	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語の言語活動では、目的・場面・状況を整えることが大切だと改めて知ることができました。また、午後の講義では、実際に単元ごとのゴールを考えたことで、目的・場面・状況の設定の仕方を深く学ぶことができました。今日学んだことを早速2学期から生かしていきたいです。 ・実践紹介では、授業内で行うアクティビティにおいて、これまで自分は言語材料に語彙のみを扱うことが多く、言語材料が生きた活動になっていました。今後は、言語材料に表現を取り入れて、言語材料が生きた楽しさと意図のあるアクティビティになるよう工夫していきます。
特別 活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学級活動をメインに多くのことを学びました。学校ごとに異なることはあるが、それを共有できただがいとてもよかったです。また、学級活動を実際にやって見て、適切なタイミングで、どのような言葉かけをするか、意見がまとまるためには、どのような工夫をしていくか具体的なアドバイスをもらしながらご指導いただけたので非常にわかりやすかったです。 ・学級会の出し合い・比べ合い・まとめのそれぞれの段階でどんなことに気をつけたらよいかを学ぶことができました。実際に模擬学級会に参加したことで、子どもが普段感じていることを実感でき、2学期の学級会では子どもの立場を考えて進めていこうと思いました。また、準備の時短ということで、ICTの活用が画期的だと思ったので実践してみたいです。
道 德	<ul style="list-style-type: none"> ・「価値理解・人間理解・他者理解を深めることで、自己理解へとつながっていく」という考え方方が印象に残りました。講義の中で紹介された「意図があれば、やってみればいい」という言葉は、児童にも教師にも大切な視点だと感じました。また、教材研究では他の先生方と意見交換をする中で、自分一人では思いつかないような問いや展開を考えることができ、新たな視点を得る貴重な機会となりました。 ・6年生「ロレンソの友達」をどのように授業をするか、先生方と話し合うことで、ねらいや中心発問、板書計画の工夫を知ることができてよかったです。ネームプレートを貼って、子供たちの考えを整理することを自分自身があまり実践できていなかったので、今後の道徳の授業に生かしていきたいです。また、県立総合教育センターから出ているプランニングシートを初めて知り、実際に使ってみて授業を構想しやすいなと感じました。

(2) 取り上げてほしい内容（抜粋）

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・学級経営のポイント ・非認知能力と学級経営について ・学級のリーダー育成について ・生徒指導 ・教育相談 ・体育実技 ・通常クラスにいる発達障害がある子供との関わり方や授業の進め方(自閉症やADHDなど) |
|---|

4 成果と課題

(1) 成果

- ・指導者からの具体的な実践事例の紹介や学習指導要領に基づいた論理的な指導により、受講者の実践的指導力を高めることができた。また、指導者が、意図的に受講生同士で協議したり、質疑・応答したりする機会を設定していただき、日々の授業実践での悩みの解消や今後の授業改善への意欲向上につながった。
- ・どの教科においても、単元計画の作成や模擬授業など、他市町の教諭とじっくりと授業構想を練ることで、他市町の実践を知り、知見が広がる一助となった。
- ・実技教科においては、実験、歌唱や演奏、調理や裁縫、絵画技法等、教科の特性に応じた指導のポイントを知り、様々な指導技術を得ることができた。

(2) 課題

- ・一つの教科を深く学びたい受講生と多くの教科を学びたい受講生がいる。1日の研修を従来どおり1つの教科のみの選択とするか、午前と午後に分けて2つの教科を選択できるようにするかを検討する。
- ・「体育科」では、室内の座学だけでなく、実技研修の要望が高い。暑さ対策として、室内での座学での研修であったが、体育館に冷房がある会場校では、実技を部分的に取り入れるかを検討する。